

# 童話本を作ろう

お子さん、お孫さん、お友だちの子どもさんを主人公にした、オリジナル童話本を作ってみましょう。プレゼントに最適！

※イラストは、「素材屋ひなとん」 <http://www.jttk.zaq.ne.jp/bacsn908/> からいただきました。

## 1. おはなしの作成

ワードを起動して、その子を主人公にしたおはなしを、作ります。「自作はむずかしい」という場合は、実際の童話を参考に見てみましょう。インターネットで「童話コンテスト」で検索すると、参考となるおはなしが見つけれられるかも。ここでは、添付の「おはなし.txt」を利用して説明します。



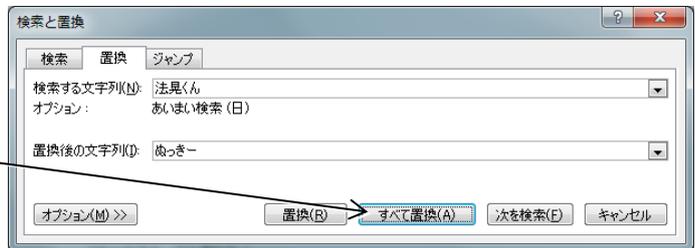
## 2. おはなしの修正

(1) 子どもの名前などを、実際の主人公に合わせて置き換えます。

ここでは、

- ・子どもの名前： 「法晃くん」 → 「ぬっきー」
- ・ぬいぐるみの名前： 「ペロ」 → 「まんたろう」

①「ホーム」タブ→「置換」で、「検索する文字列」に対象とする単語を、「置換後の文字列」に置き換えたい単語を、入力。「すべて置換」をクリック。



②子どもやぬいぐるみの名前が、置き換わっていることを確認。

あたらしい友だち  
朝、ぬっきーが目覚めると、枕元に絵本がありました。  
題名は、「あたらしい友だち」。  
「たんじょう日、おめでと。未来の自分より」  
そんなメッセージが、書いてあります。  
「なんたろう、ふしぎだな」  
その日は、ぬっきーのたんじょう日。  
お 雲霞みよなで おいおいです

③その他、「お兄さん」「犬」などを、適する言葉に改めます。女の子の場合は、言葉づかいも少し修正したほうがいいでしょう。

Word141

(2) 漢字を減らしたりして、読みやすくします。

①むずかしそうな漢字は、ひらがなに修正します。  
※残りの漢字は、あとでルビをふります。

あたらしい友だち  
あさ、ぬっきーが目をさますと、まくらもとにえ本がありました。  
だい名は、「あたらしい友だち」。  
「たんじょう日、おめでとう。みらいの自分より」  
そんなメッセージが、かいてあります。  
「なんだろう、ふしぎだな。」

②ひらがなが多くなると、読みにくくなります。文節の間に、空白を入れて、読みやすくしましょう。

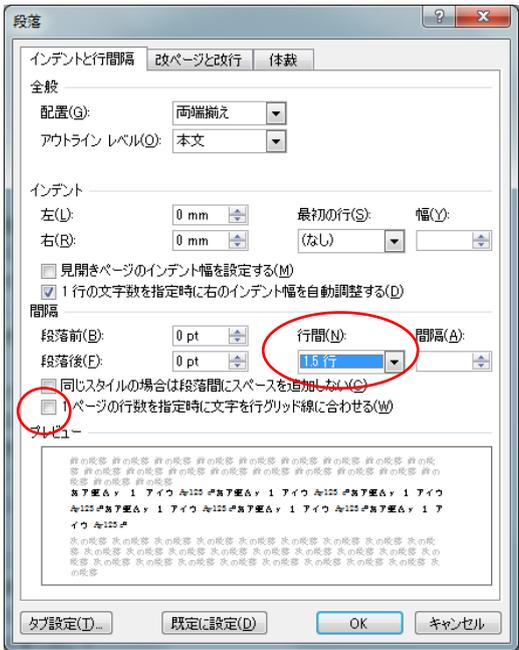
あたらしい□友だち  
あさ、□ぬっきーが□目を□さますと、□まくらもとに□え本が□ありました。  
だい名は、「あたらしい□友だち」。  
「たんじょう日、□おめでとう。□みらいの□自分より」  
そんな□メッセージが、□かいてあります。  
「なんだろう、□ふしぎだな。」

③「ホーム」タブ→「選択」→「すべて選択」し、フォントのサイズを大きめ(14pt 程度)にしましょう。フォントの種類や色も、お好みで。

あたらしい□友だち  
あさ、□ぬっきーが□目を□さますと、□まくらもとに□え本が□ありました。  
だい名は、「あたらしい□友だち」。  
「たんじょう日、□おめでとう。□みらいの□自分より」  
そんな□メッセージが、□かいてあります。  
「なんだろう、□ふしぎだな。」

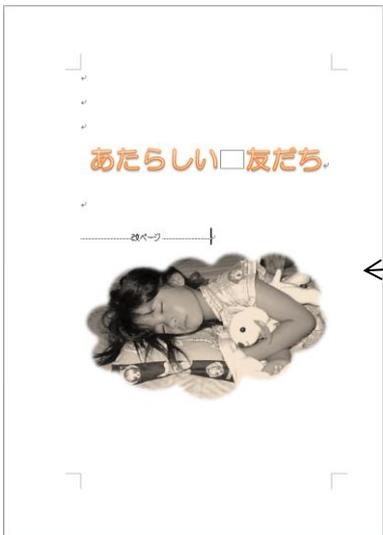
3. レイアウト

①「すべて選択」した状態で、「ホーム」タブ→「行と段落の間隔」→「行間のオプション」。  
「～グリッド線に合わせる」のチェックをはずし、「行間」を1.5行に。



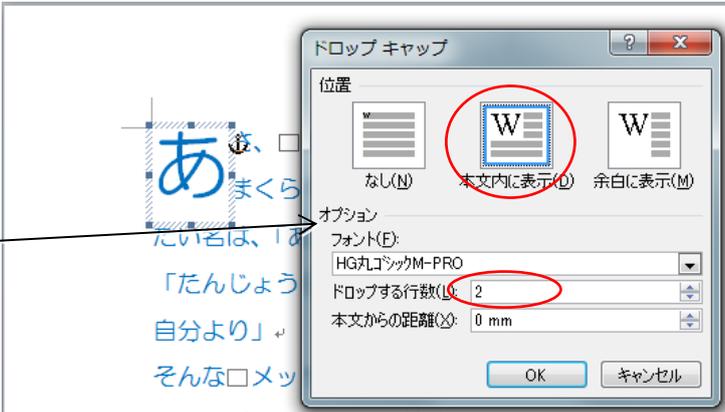
②「ページレイアウト」タブ→「余白」→「ユーザー設定の余白」で、右図のように袋とじ設定にします。

③空白行のところで、改ページしましょう。改ページは、「ページレイアウト」タブ→「区切り」→「改ページ」で挿入できます。(Ctrl+Enterのほうがカンタン。)

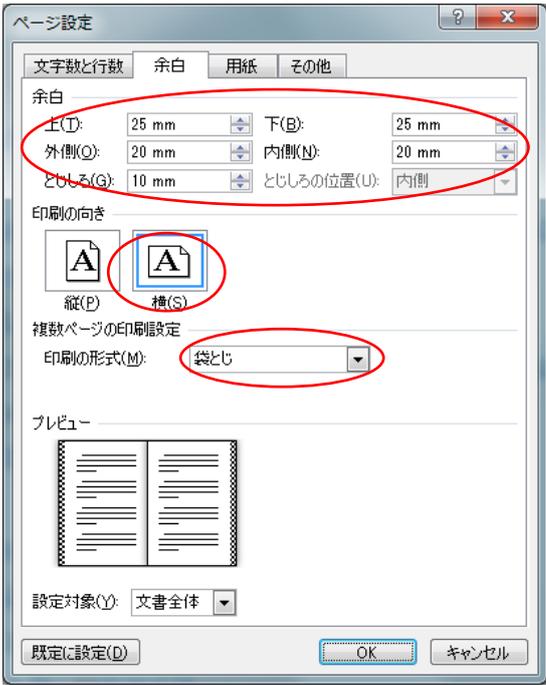
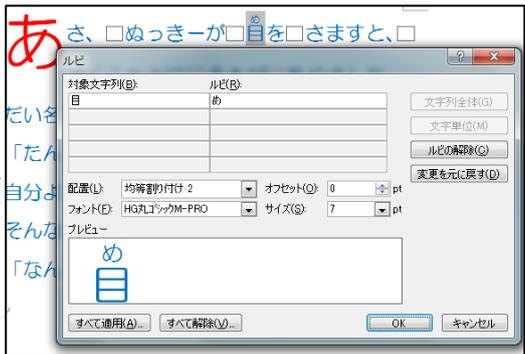


④1ページめは表紙なので、フォントを表紙らしく。写真やイラストも入れてみましょう。

⑤各ページの最初のほうに、ドロップキャップを入れてみましょう。段落の最初にカーソルを置いて、「挿入」タブ→「ドロップキャップ」→「ドロップキャップのオプション」で、右図のように設定します。

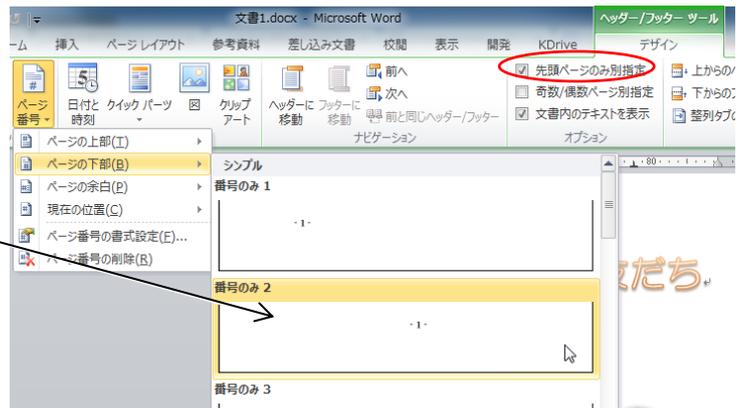


⑥漢字にルビをふります。漢字を選択して、「ホーム」タブ→「ルビ」。



⑦フッターに、ページ番号を入れましょう。

「挿入」タブ→「フッター」→「フッターの編集」をしてから、「デザイン」タブ→「ページ番号」で、好みのデザインを選びます。「先頭ページのみ別指定」にチェックすると、表紙には入りません。



⑧各ページに、好みのイラストを入れてみましょう。

